

小学校 2年

校区探検でじぶんたちの学校のまわりをしらべよう

岸和田市立城東小学校

教科

生活

単元名

校区探検にこう

本時のねらい

自分たちの通っている小学校の校区には何があるのかを調べる。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

探検時に端末を持っていき、見つけたものを撮影する。

撮影した写真をロイロノートで共有することで、学校の周りには何があるのかをより具体的に話し合うことができるようにする。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・ロイロノート
- ・大型モニター
- ・カメラ

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	○課題を知る。 「じぶんたちの学校のまわりには何があるかしらべよう」 ・写真の撮り方（ズームなど） ・ロイロノートの使い方 ○写真を撮る観点を知る。（畑、お店、看板など） 【写真1】	○写真の撮り方や写真をロイロノートに出す方法を、大型モニターに映し、説明する。 ○写真撮影の注意点を伝える。 ○写真を撮る観点を伝える。
展開 (35分)	○校区に出かけて何があるのか探検する。 ・タブレットを持って、見つけたものの写真を撮る。 【写真2】	
まとめ (5分)	○校区には何があったのかを共有し、まとめる。 ・ロイロノートを使って説明カードをつけ、写真を提出する。 ・友だちの写真やカードを見る。 【写真3】	○カードの入力方法は手書きやタイピングなど各自が選択して書き込む。 ○提出してきた写真やカードを共有し、児童がみんなの提出したものを見られるようにする。

1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】写真の撮り方などを大型モニターに映し、説明する様子



【写真2】タブレットで見つけたものの写真を撮る様子



【写真3】ロイロノートを使って説明カードをつくり、写真を提出する様子

児童生徒の反応や姿容

- ・自分の撮りたい写真が撮れるので、こどもたちは大変意欲的に活動した。
- ・友だちの写真やカードを見たり、それに対する説明を聞いたりすることで、新たな発見をしたり、考えを広げられたりする姿が見られた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・ワークシートを持たずに探検に行くので、見つけたことをしっかりと写真に撮ることを伝えないとまとめることが難しくなる。そのため、事前に写真をとる観点を伝えることで、目的意識をもった活動や、その後の共有でより深めることができる。しっかりと観点を明確にし、伝えておくことが大切である。
- ・文章ではなく撮った写真を共有することにより視覚的に分かりやすくなり、児童は集中して話を聞くことができていた。